

訪問介護（生活援助中心型）の回数が多いケアプランの届出及び 令和 2 年度生活援助ケア会議（地域包括個別ケア会議）の開催について

令和 2 年度における訪問介護（生活援助中心型）の回数が多いケアプランの届出及び生活援助ケア会議（地域包括個別ケア会議）の開催については、以下のとおりとなりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

1. 対象となる居宅サービス計画

平成 30 年 10 月 1 日以降に利用者の同意を得て交付（作成又は変更）した居宅サービス計画のうち、「厚生労働大臣が定める回数及び訪問介護」（平成 30 年厚生労働省告示第 218 号）に定められた基準回数以上の提供回数を位置づけた居宅サービス計画。

訪問介護（生活援助中心型サービス）の回数（1 月あたり）

要介護状態区分	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
基準となる回数	27 回	34 回	43 回	38 回	31 回

※ 上記の回数には、身体介護に引き続き、生活援助が中心である訪問介護を行う場合（生活援助加算）の回数は含みません。例えば「身体 1 生活 2」は回数の対象外となります。

2. 提出期限及び提出先

利用者の同意を得て交付した翌月の末日までに、必要書類を市内各地域包括支援センターに提出してください。

※ サービス内容の見直し時期（介護認定の更新又は変更、長期目標の見直しなど）に提出が必要です。ただし軽微な変更（利用日変更など）は除きます。

3. 提出書類

- ①訪問介護（生活援助中心型）の回数が多い居宅サービス計画の届出書
- ②居宅サービス計画（第 1 表～7 表）の写し
- ③利用者基本情報の写し
- ④訪問介護計画書の写し（訪問介護事業所から提供されたもの）

4. 届出にあたっての留意事項

- 居宅サービス計画[第 1 表]は、利用者へ交付し署名があるものを提出してください。
- 居宅サービス計画[第 2 表]は、訪問介護の記載のあるページだけではなく、すべてのページを提出してください。
- 居宅介護支援経過[第 5 表]は生活援助が必要な理由の記載がある箇所のみ提出してください。
- 届出いただいた書類は、お返しいたしません。
- 給付実績により未届であることを確認した場合などには、問い合わせをさせていただくことがあります。

【裏面につづく】

- 訪問介護（生活援助中心型）の回数が多い居宅サービス計画の届出書は栃木市ホームページからダウンロードできます。

5. 提出された居宅サービス計画書の取り扱いについて

届出のあった居宅サービス計画等の確認を行い、居宅介護事業所宛に届出に対する結果について（生活援助ケア会議の日程等）通知をさせていただきます。

6. 生活援助ケア会議（地域包括個別ケア会議）について

- 生活援助ケア会議に参加いただく際には、担当される介護支援専門員の方には追加資料（基本情報、課題整理表、お薬手帳の写し、助言者へのアンケート）の提出をお願いします。
- 会議には、担当される介護支援専門員、サービス提供事業者（訪問介護等）の方の出席をお願いいたします。詳細につきましては、担当の地域包括支援センターから改めてご連絡させていただきます。

※ 会議の日程が決まり次第、栃木市ホームページに掲載します。

問い合わせ先 栃木中央地域包括支援センター 0282-21-2245
--